

授業科目名 <英訳>		科学技術イノベーション政策特別演習（政策 Science and technology policy for the innovation - advanced discussion			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 川上 浩司				
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2016・ 前期集中	曜時限	集中講義	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
<p>担当教員： 医学研究科・教授 川上浩司 国際高等教育院・教授 小山田耕二 経営管理大学院・教授 末松千尋 学際融合教育研究推進センター・准教授 宮野公樹</p> <p>本講義は、「政策のための科学」プログラムの必修科目の1つ（連携必修科目）である。</p>											
[到達目標]											
異なる研究科の学生による、自らの専門分野の紹介プレゼンテーション及び具体的な科学技術的テーマをめぐる相互討論を行い、ディスカッションを通じて、課題となる科学技術と社会のかかわりについて理解し、具体的な議論手法を身につけることを目指す。											
[授業計画と内容]											
学生は事前に発表準備（予習）をし、授業で発表を行う。また授業後にはレポートを課す（復習）。											
<p>予習：学生による発表準備</p> <p>1日目 9月1日（木） 川上教授・小山田教授（5コマ：7.5時間） 1,2限 気候変動と自治体による適応策の策定（小山田教授） 3,4限 人口動態と社会保障からみた健康政策（川上教授） 5限 全体ディスカッション（川上教授，小山田教授）</p> <p>2日目 9月2日（金） 末松教授・宮野准教授（5コマ：7.5時間） 1,2限 異分野融合とは？その意味と意義（宮野准教授） 3,4限 異分野融合：その課題と解決策（末松教授） 5限 全体ディスカッション（ベッカー教授，宮野准教授）</p> <p>復習：レポート提出</p>											
[履修要件]											
特になし											
科学技術イノベーション政策特別演習（政策(2)へ続く↓↓↓											

科学技術イノベーション政策特別演習（政策(2)）

[成績評価の方法・観点及び達成度]

出席点、講義への貢献度、講義中に課すレポートおよび最終レポートにより評価する。

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学習（予習・復習）等]

適宜予習復習を求める。

(その他（オフィスアワー等）)

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。